

学校だより

あ お ぎ り

No. 1 2 平成 2 2 年 1 2 月 2 4 日

須坂市立森上小学校

2学期を振り返って

記録的な猛暑から始まった2学期。今日で84日の生活が終わります。始業式に、子どもたちに向けて、「実りある2学期にしましょう」という話をしました。今、2学期の足跡を振り返ってみますと、どの学年の子どもたちにも、十分な実りがある学期になったのではないかと思います。



1年生は、1学期以上に生活習慣を身につけ、45分の学習にも集中して取り組めるようになっていました。16日に行われたスケート教室では、誰一人途中で「嫌になった。」と叫ぶこともなく、最後まで滑りきることができました。本当に大きく成長した姿を見せてくれました。

2年生は、10月に乗り物遠足で善光寺に行ってきました。券売機で切符を買う、公共の場ではマナーを守るなどの経験を積み、社会性を伸ばしています。

3年生は、今年から始まった新しい学習（理科・社会・習字・総合等）に興味や関心を持って意欲的に取り組んでいます。

4年生は、新しいクラスの友達との絆をいっそう深めながら、姉妹学級の活動（清掃や大縄跳びなど）では、高学年の立場に立ってすぐ下の3年生をリードしてがんばる姿を見せています。

5年生は、校内生活を確かなものにした上で、学校外の活動にも積極的にチャレンジし、いろいろな分野で素晴らしい結果を残しました。

6年生は、運動会をはじめとする学校行事の先頭に立ち、学校の顔、皆のリーダーとしての役割を存分に果たしてくれました。また、修学旅行や親善音楽会などでは、一人ひとりが明確な目標を持って臨み、満足感に裏打ちされた小学校生活の思い出を残していました。

もちろん、良いことばかりでなく課題も当然ありますが、良いところをいっそう伸ばす中で、残された課題の解決に取り組んでいきたいと思っています。

2学期のご協力に、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



スケートボランティアの皆様

ご協力ありがとうございました

1・2年のスケート教室が、16日（水）に行われました。各学級より3～5名のボランティアの方にご協力いただき、お陰様で、無事、スケート教室を終えることができました。

冬休みの生活について

天知る 地知る 子知る 我知る

小学校1年の時、学校でカルタをやりました。その時のカルタの中に、「天知る地知る人が知る」というものがありました。先生が、「『悪いことをして、誰も知らないだろうと思っ^していても、天地の神様は見ている。悪いことや隠し事^しをしても、いつか人に知られるようになる』という意味です。」と、その意味を教えてくださいました。

て
人地ん
が知知
知るる
る

語源は、中国の後漢書にある「天知る 地知る 子(あなた)知る 我知る」という言葉のようです。昔は、悪い行為を諫める言葉として、家庭でのしつけによく使われていました。「お天道様が見ている」という言葉も、同様によく使われた言葉です。神様とかお天道様とか言っ^してはいますが、根本にあるのは、「自分の行動を律するのは自分」「自分の行動の責任は自分にある」という教えです。

時代が変わってきている今、「神様やお天道様が見ている」と言っ^して子どもたちに分かってもらうのは難しいかもしれませんが、根本の「自律(セルフコントロール)」「自己責任」の考え方は変わりません。



「万引き」が、今、須坂市内の小中学校でも問題になってきています。「万引き」を悪いことと思わない子どもたちが増え、「万引き」をゲーム感覚でやっている子どもたちもいるという話もあります。

しかし、万引きは、窃盗であり、窃盗は軽犯罪の一種です。見つからなかつた、捕まらなかつたということが、決して人に誇れることにはなりません。また、いつか、後悔する日がやって来た時、やったことは自分で知っているのですから、その事実を消すことはできません。

森上小学校のシンボル「あおぎり」は、古来、中国で、「立派な政治を行う皇帝が世に現れた時に鳳凰(不死鳥)が現れて止まる木」と言われ、縁起の良い木とされています。校歌の一節には「徽章^{しるし}に示す青桐の 伸びゆくがごと吾等みな 明るく直き心もて 学びの道を一筋に」とあります。校歌に込められた願いのとおり、子どもたちが真っ直ぐにすくすくと育っ^していっ^してくれることを願っています。

冬休みは、子どもにとってお年玉を含め、現金を手にする機会が増え、気持ちも緩みがちになる休みでもあります。金銭の管理やその使い方等、ご家庭でもまたご指導をよろしくお願^しいします。

よいお年をお迎えください

12月25日(土)～1月6日(木)まで、冬休みになります。

1年で一番、家族が時間を共有できる休みかと思^しいます。また、年末年始は、日本の古き良き伝統行事がたくさん残っている時期でもあります。子どもたちにとって有意義で楽しい休みになりますようご協^し力ください。ご家族で、よいお年をお迎えください。